

美術館コレクション 91



さいとう ごろう
齋藤 吾朗 (1947-)

《乳母車のおばあさん》

1988年 油彩・キャンバス

西尾市に生まれた齋藤は、三河の風土や人々を描き続ける洋画家です。齋藤にとって、豊かな人生経験をもつ「おばあさん」は重要なモチーフの一つです。おばあさんの押す乳母車には懐かしい日用品がうず高く積み、その足元には土器や化石が地層となって埋もれています。日々の暮らしを大切にしながら、過去や現在を未来に継承していこうという、画家の熱いメッセージが込められています。

問 美術館(☎23-1636)

6/8(土)からの
常設展で紹介!



K 刈谷市ホームタウンパートナー

TEAM 刈谷の挑戦!

刈谷市の誇るトップスポーツチームの期待のリーグトッププレイヤーを紹介します!

vol. 43

～ FC刈谷 ～

さいとう ゆうき
佐藤 悠希 (31)

【ポジション】FW、MF



今季J3のAC長野パルセイロからFC刈谷へ移籍。JFL、J3の在籍9年間で253試合に出場し、50ゴールを決める。2013年には「JFLベストイレブン」に選出。得点力もさることながら、トップ下で攻撃にアクセントをつけられる司令塔としてチームの攻撃力を高められるプレイヤーで、JFL昇格への重要なピースである。

【本人コメント】

チームは本当に明るく前向きで、昨年あと一步でJFL昇格を逃したという悔しさをバネに、今年に賭けるモチベーションの高さがひしひしと伝わってきます。自分もその目標達成の力になりたいです。プレースタイルはひょうひょうとしていますが、ハートはいつも熱く戦っています。

今年ではリーグ戦、そして昇格を懸けた全国大会とも必ず全勝で突破する覚悟です。1人でも多くの人に応援に来ていただき、一緒に勝利の喜びを分かち合いたいと思いますので、ぜひスタジアムにお越しください。

☆試合日程

時 6月30日(日) 14時 vs FC岐阜SECOND
7月14日(日) 18時30分 vs Tokai Gakuen Univ.

市ホームタウンパートナーとは

市のスポーツ活性化を目指し認定された、刈谷市を本拠地として活躍する13のトップスポーツチームのことです。

歴史散歩 235



水車時絵硯箱
すいしゃまきえすずりばこ
硯箱は硯、筆などを収めたペンケースのようなものです。平安時代の「枕草子」にも「硯」という名が見られるように、古来より馴染み深い文具でした。現在、刈谷市歴史博物館で展示されている硯箱もそうした日常の中の一品です。刈谷藩主土井家の所有と伝えられ、ふたの表には土井家の家紋である水車が、裏には梨子地の時絵が施され、中には硯の他に七宝の水車が取められています。趣のある硯箱からは持ち主の品格と堅実さが伝わってきます。

歴博かわら版

7月歴史体験講座「紙すき体験」

問 歴史博物館 (☎63-6100)

- 時 7月28日(日) 9時30分、13時30分(各2時間)
場 歴史博物館
内 牛乳パックから、紙すきによって「手づくりハガキ」を作ります。
対 市内在住の小学生
※小学4年生以上は子どもだけの参加可
定 各15人
※申込多数の場合は抽選とし、結果は全員に連絡します。
¥ 100円
申 6月11日(火)から23日(日)までに、申込用紙(歴史博物館で配布・市HPからダウンロード可)を郵送、☎(63-6108)、あいち電子申請・届出システム(QRコード参照)または直接、歴史博物館(〒448-0838 逢妻町4-25-1)へ。



◀ あいち電子申請・届出システム

